

巻数	編	章	節	開始ページ
第1巻	通史編	町章		
第1巻	通史編	口絵		
第1巻	通史編	発刊の言葉	長沼町長 廣田勝男	
第1巻	通史編	発刊にあたって	監修 小林清治	
第1巻	通史編	例言		
第1巻	通史編	目次		
第1巻	通史編	第1編 原始		
第1巻	通史編	第1章 長沼のあけぼの		3
第1巻	通史編	第1節 遺跡と発掘調査		3
第1巻	通史編	第2節 文化の黎明		5
第1巻	通史編	1 旧石器時代から縄文時代へ		5
第1巻	通史編	2 縄文時代の特徴		8
第1巻	通史編	第3節 縄文文化の変遷		12
第1巻	通史編	1 遺跡にみる長沼町の縄文時代		12
第1巻	通史編	2 縄文時代から学ぶこと		25
第1巻	通史編	第2章 弥生時代の長沼		27
第1巻	通史編	第1節 稲作農耕社会の成立		27
第1巻	通史編	1 稲作と弥生時代		27
第1巻	通史編	2 弥生時代研究の課題		29
第1巻	通史編	第2節 長沼町の弥生時代		32
第1巻	通史編	1 町内の弥生時代の遺跡		32
第1巻	通史編	2 弥生時代の墓制		35
第1巻	通史編	3 金属器が使用された時代		41
第1巻	通史編	第3節 小さな国の分立		43
第1巻	通史編	1 階級社会の成立		43
第1巻	通史編	2 小国の分立		45
第1巻	通史編	第2編 古代		
第1巻	通史編	第1章 大和政権と長沼地方		49
第1巻	通史編	第1節 古墳と豪族		49
第1巻	通史編	1 古墳の出現と古墳時代		49
第1巻	通史編	2 大和政権と地方の豪族		52
第1巻	通史編	第2節 古墳時代の技術と人々のくらし		56
第1巻	通史編	1 渡来人と大陸の技術		56
第1巻	通史編	2 古墳時代の人々		58
第1巻	通史編	第3節 長沼の古墳時代		60
第1巻	通史編	1 岩瀬地方の古墳		60
第1巻	通史編	2 長沼町の古墳		66
第1巻	通史編	3 長沼町の横穴墓		71
第1巻	通史編	4 長沼町の古墳時代の集落と祭祀遺跡		74
第1巻	通史編	第4節 地方の支配機構		83
第1巻	通史編	1 国造の任命		83
第1巻	通史編	2 石背国造		85
第1巻	通史編	3 石背国造神社		89
第1巻	通史編	4 大王と豪族		91
第1巻	通史編	5 御宅・五宅は屯倉		92
第1巻	通史編	6 御宅遺跡		94
第1巻	通史編	7 才合地山・洞山横穴墓群		97
第1巻	通史編	第5節 記紀の伝承と歴史		99
第1巻	通史編	1 大彦命と建沼河別命		99
第1巻	通史編	2 上毛野氏と石背地方		101
第1巻	通史編	3 日本武尊と日高見国		103
第1巻	通史編	第2章 律令制と長沼地方		105
第1巻	通史編	第1節 陸奥国と石背国		105
第1巻	通史編	1 石城・石背国の分割		105
第1巻	通史編	2 和名抄磐瀬郡の郷		108
第1巻	通史編	3 班田收授と条里制		115
第1巻	通史編	4 農民の租税		116
第1巻	通史編	5 軍団と三十八年戦争		118
第1巻	通史編	6 磐瀬郡衙		123
第1巻	通史編	第2節 宗教と文化		126
第1巻	通史編	1 鹿島神と榊衝神社		126
第1巻	通史編	2 村と神社		131
第1巻	通史編	第3章 人びとの生活		134
第1巻	通史編	第1節 磐瀬の豪族たち		134
第1巻	通史編	1 吉弥侯部と文部		134
第1巻	通史編	2 吉弥侯部豊野		138
第1巻	通史編	3 大伴宮城連		139
第1巻	通史編	第2節 東山道		143
第1巻	通史編	1 駅路と伝路		143
第1巻	通史編	第3節 岩瀬庄		146
第1巻	通史編	1 荘園と武士		146
第1巻	通史編	2 岩瀬郡司政光と岩瀬庄		149
第1巻	通史編	第3編 中世		
第1巻	通史編	第1章 鎌倉期の二階堂氏		155

第1巻	通史編		第1節	岩瀬荘と二階堂氏	155	
第1巻	通史編			1 奥州合戦	155	
第1巻	通史編			2 御家人文士二階堂行政	158	
第1巻	通史編			3 二階堂行政の出自	162	
第1巻	通史編		第2節	花園左大臣家領岩瀬荘	168	
第1巻	通史編			1 岩瀬荘の新旧荘官	168	
第1巻	通史編			2 和田合戦と二階堂行村	172	
第1巻	通史編		第3節	得宗専制と二階堂氏	176	
第1巻	通史編			1 北条氏を支える二階堂氏一族	176	
第1巻	通史編			2 幕末の動乱	184	
第1巻	通史編	第2章	南北朝の動乱		191	
第1巻	通史編		第1節	建武の新政	191	
第1巻	通史編			1 新制奥州府と二階堂氏一族	191	
第1巻	通史編			2 中先代の乱と岩瀬荘検断白川氏	195	
第1巻	通史編		第2節	内乱と岩瀬郡	197	
第1巻	通史編			1 足利幕府の成立と二階堂氏	197	
第1巻	通史編			2 梓月桶合戦	205	
第1巻	通史編			3 北党の出撃基地岩瀬郡	211	
第1巻	通史編			4 奥州管領職を巡る争い	224	
第1巻	通史編			5 住人の祈り	227	
第1巻	通史編			6 長沼氏下向説について	234	
第1巻	通史編	第3章	室町・戦国期の長沼		245	
第1巻	通史編		第1節	鎌倉公方の南奥支配と長沼	245	
第1巻	通史編			1 鎌倉府の支配と南奥の対応	245	
第1巻	通史編			2 両公方の対立と南奥の内訌	259	
第1巻	通史編		第2節	関東大乱と長沼	274	
第1巻	通史編		第3節	戦国の争乱と長沼	280	
第1巻	通史編	第4章	戦国末期の長沼		291	
第1巻	通史編		第1節	蘆名盛氏と長沼	291	
第1巻	通史編		第2節	佐竹氏の仙道進出と長沼	297	
第1巻	通史編		第3節	伊達政宗の南奥羽制覇と新国貞通	307	
第1巻	通史編		第4節	戦国期長沼の村々	319	
第1巻	通史編		第5節	戦国の大詰	327	
第1巻	通史編			1 政宗の秀吉への服属と大里城合戦	327	
第1巻	通史編			2 秀吉の会津下向と長沼	331	
第1巻	通史編			3 長沼地域諸氏の動向	338	
第1巻	通史編	第4編	近世			
第1巻	通史編		第1章	会津領時代	349	
第1巻	通史編			第1節	会津領時代の長沼	349
第1巻	通史編			1 蒲生時代	350	
第1巻	通史編			2 上杉時代	354	
第1巻	通史編			3 再蒲生時代	356	
第1巻	通史編			4 加藤時代	360	
第1巻	通史編		第2節	長沼城の歴史	364	
第1巻	通史編			1 領主・支城主・郡代	364	
第1巻	通史編			2 長沼城の構造と変遷	380	
第1巻	通史編		第2章	幕藩領主支配と長沼	402	
第1巻	通史編		第1節	長沼地方の領主の変遷	402	
第1巻	通史編		第2節	近世の村落	424	
第1巻	通史編		第3節	農民統制	443	
第1巻	通史編		第4節	年貢・諸役	450	
第1巻	通史編		第5節	用水と入会	465	
第1巻	通史編		第3章	町と村	477	
第1巻	通史編		第1節	農村の生活	477	
第1巻	通史編			1 陣屋支配と農村	477	
第1巻	通史編			2 陣屋支配の様子について	484	
第1巻	通史編		第2節	産業と交通	496	
第1巻	通史編			1 宿駅と助郷制度	496	
第1巻	通史編			2 長沼領と助郷紛争	502	
第1巻	通史編			3 商品流通の進展	514	
第1巻	通史編			4 収納米の廻米と地払い	522	
第1巻	通史編			5 産業の発達	541	
第1巻	通史編		第3節	農村の疲弊と幕藩体制の動揺	550	
第1巻	通史編			1 藩財政の窮乏と財政改革	550	
第1巻	通史編			2 農村人口の減少と赤子養育仕法	560	
第1巻	通史編		第4章	戊辰戦争と長沼地域	567	
第1巻	通史編		第1節	幕末の長沼	567	
第1巻	通史編			1 国内外の政治状況	567	
第1巻	通史編			2 白河・岩瀬両郡内幕藩領の状況	578	
第1巻	通史編		第2節	戊辰戦争下の長沼	588	
第1巻	通史編			1 白河城の攻防	588	
第1巻	通史編			2 領民の動き	607	
第1巻	通史編		第3節	新政府の動き—近代への展望—	613	
第1巻	通史編	第5編	近代			
第1巻	通史編		第1章	明治初期	617	
第1巻	通史編			第1節	政治	617
第1巻	通史編			1 戊辰戦争	617	
第1巻	通史編			2 明治二年の農民騒動	619	

第1巻	通史編		3 行政組織の変遷	623
第1巻	通史編	第2節	産業	632
第1巻	通史編		1 生産金	632
第1巻	通史編		2 明治初期の小中村の産業	633
第1巻	通史編		3 馬産	636
第1巻	通史編		4 新しい農法を目指して	639
第1巻	通史編		5 北染屋と南染屋	645
第1巻	通史編	第3節	交通	647
第1巻	通史編		1 茨城街道と勢至堂峠	647
第1巻	通史編	第4節	衛生	652
第1巻	通史編		1 伝染病	652
第1巻	通史編		2 岩瀬郡立病院分院の発足と明治時代長沼の医師たち	653
第1巻	通史編	第5節	社会	655
第1巻	通史編		1 御用留にみる世相	655
第1巻	通史編	第6節	教育	664
第1巻	通史編		1 明治期における岩瀬郡の教育	664
第1巻	通史編		2 長沼村・梓衝村の小学校	699
第1巻	通史編	第7節	宗教	707
第1巻	通史編		1 明治時代の長沼町の寺社	707
第1巻	通史編	第2章	明治後期	711
第1巻	通史編	第1節	政治	711
第1巻	通史編		1 町村制施行	711
第1巻	通史編		2 長沼町成立記念式	715
第1巻	通史編		3 町村合併打診	716
第1巻	通史編		4 須賀川町外十三ヶ村組合	718
第1巻	通史編		5 各村点描	720
第1巻	通史編	第2節	産業	725
第1巻	通史編		1 行政当局の稲作指導	725
第1巻	通史編		2 農会と産業組合	728
第1巻	通史編		3 産業組合	730
第1巻	通史編		4 地主と小作人	732
第1巻	通史編		5 現勢調査簿	738
第1巻	通史編		6 国有林下戻	748
第1巻	通史編	第3節	交通	754
第1巻	通史編		1 明治時代の道路行政	754
第1巻	通史編		2 長沼町を通過する道	756
第1巻	通史編	第4節	衛生	757
第1巻	通史編		1 長沼の水	757
第1巻	通史編		2 長沼町の衛生体制	762
第1巻	通史編	第5節	社会	765
第1巻	通史編		1 智識の戦場	765
第1巻	通史編		2 行路死亡人	769
第1巻	通史編		3 長沼町の災害	771
第1巻	通史編	第6節	教育	776
第1巻	通史編		1 明治中期以降の教育	776
第1巻	通史編	第3章	大正・昭和前期	778
第1巻	通史編	第1節	政治	778
第1巻	通史編		1 戦時体制	778
第1巻	通史編		2 岩瀬郡役所から地方事務所へ	790
第1巻	通史編		3 徴兵検査と兵役	792
第1巻	通史編	第2節	産業	796
第1巻	通史編		1 稲作農民の選択	796
第1巻	通史編		2 岩瀬郡農会	797
第1巻	通史編		3 長沼町外二ヶ村農業水利改良事業	799
第1巻	通史編		4 陶業	804
第1巻	通史編		5 長沼郵便局	806
第1巻	通史編	第3節	交通	809
第1巻	通史編		1 民営鉄道計画	809
第1巻	通史編	第4節	衛生	812
第1巻	通史編		1 長沼町の衛生体制	812
第1巻	通史編		2 公立岩瀬病院長沼分院	814
第1巻	通史編	第5節	社会	817
第1巻	通史編		1 常舞台	817
第1巻	通史編		2 著作に描かれた長沼	819
第1巻	通史編	第6節	教育	827
第1巻	通史編		1 補習学校の時代	827
第1巻	通史編		2 青年学校が出来るまで	830
第1巻	通史編		3 比較試験ほか	833
第1巻	通史編		4 学童集団疎開	838
第1巻	通史編	第6編	現代	
第1巻	通史編	第1章	混乱から復興へ	843
第1巻	通史編	第1節	敗戦の混乱	843
第1巻	通史編	第2節	食糧不足とインフレーション	855
第1巻	通史編	第3節	地方自治法の出発	864
第1巻	通史編	第4節	農地改革	869
第1巻	通史編	第5節	農業の復興	885
第1巻	通史編	第2章	新しい町づくり	897
第1巻	通史編	第1節	町村合併のうごき	897

第1巻	通史編	第2節	町村合併の推進	905
第1巻	通史編	第3節	新長沼町の誕生	922
第1巻	通史編	第3章	発展する長沼町	932
第1巻	通史編	第1節	新町建設	932
第1巻	通史編	第2節	農業の発展と変化	942
第1巻	通史編	第3節	商工業の展開	963
第1巻	通史編	第4節	発展する長沼町	966
第1巻	通史編	第4章	教育と文化	978
第1巻	通史編	第1節	戦時教育の廃止	978
第1巻	通史編	第2節	新教育の出発	981
第1巻	通史編	第3節	学校の変遷	990
第1巻	通史編	第4節	社会教育	1004
第1巻	通史編	第5節	スポーツ・文化	1025
第1巻	通史編	第5章	二十一世紀の新たな町づくり	1030
第1巻	通史編	第1節	平成の市町村合併	1030
第1巻	通史編	第2節	長沼町への合併へのとりくみ	1034
第1巻	通史編	第3節	須賀川市との合併	1042
第1巻	通史編		本巻資料提供者及び協力者名簿	1047
第1巻	通史編		長沼町史編纂委員会委員名簿	1050
第1巻	通史編		長沼町史編纂専門委員名簿	1051
第1巻	通史編		長沼町史編纂事務局	1053
第2巻	資料編 I		口絵	
第2巻	資料編 I		発刊のことば 長沼町長 武内實	
第2巻	資料編 I		刊行にあたって 監修 小林清治	
第2巻	資料編 I		例言 専門委員会委員長 武田奥一	
第2巻	資料編 I	第1編	自然	1
第2巻	資料編 I		郷土の豊かな自然	3
第2巻	資料編 I	第1章	気候	5
第2巻	資料編 I	第1節	気温	5
第2巻	資料編 I	第2節	降水量	11
第2巻	資料編 I	第3節	風	14
第2巻	資料編 I	第2章	地形と土壌	21
第2巻	資料編 I	第1節	概説	21
第2巻	資料編 I	第2節	地形各論	22
第2巻	資料編 I	第3節	長沼町の土壌	26
第2巻	資料編 I	第3章	地質	32
第2巻	資料編 I	第1節	概説	32
第2巻	資料編 I	第2節	基盤岩	35
第2巻	資料編 I	第3節	新第三系	39
第2巻	資料編 I	第4節	第四系	42
第2巻	資料編 I	第5節	火山岩	49
第2巻	資料編 I	第6節	地下資源・温泉	50
第2巻	資料編 I	第4章	植物	54
第2巻	資料編 I	第1節	現存植生	55
第2巻	資料編 I	第2節	町内の特記すべき植物	63
第2巻	資料編 I	第5章	動物	74
第2巻	資料編 I	第1節	哺乳類の生息状況	74
第2巻	資料編 I	第2節	動物目録	79
第2巻	資料編 I	第3節	植物目録	88
第2巻	資料編 I	第4節	植物概説	92
第2巻	資料編 I	第6章	古文書による動植物	105
第2巻	資料編 I	第2編	考古	109
第2巻	資料編 I	第1章	長沼町の遺跡	131
第2巻	資料編 I	第2章	遺跡紹介	143
第2巻	資料編 I	第1節	勢至堂・江花地区	143
第2巻	資料編 I		寺山遺跡	143
第2巻	資料編 I		長沼南古館	173
第2巻	資料編 I	第2節	長沼・滝地区	205
第2巻	資料編 I		永光院浅ノ内遺跡	205
第2巻	資料編 I		ジダイ坊遺跡	231
第2巻	資料編 I		塚越遺跡	263
第2巻	資料編 I		長沼北古館	309
第2巻	資料編 I		長沼城址	327
第2巻	資料編 I		天神山窯跡	349
第2巻	資料編 I		塚下古墳	379
第2巻	資料編 I	第3節	志茂地区	379
第2巻	資料編 I		鶏渡遺跡	379
第2巻	資料編 I	第4節	小中地区	385
第2巻	資料編 I		御宅A遺跡	385
第2巻	資料編 I		ヒラノA・B遺跡	395
第2巻	資料編 I		平藤内遺跡	421
第2巻	資料編 I		三夜様遺跡	443
第2巻	資料編 I		境ノ内前遺跡	457
第2巻	資料編 I		弁天前遺跡	495
第2巻	資料編 I		三升蒔遺跡	509
第2巻	資料編 I		戸ノ内遺跡	517
第2巻	資料編 I		上台遺跡	523
第2巻	資料編 I	第5節	榊衝・矢田野地区	527

第2卷	資料編 I		古町遺跡	527
第2卷	資料編 I		梓衝神社祭祀遺跡	533
第2卷	資料編 I		大久内遺跡	543
第2卷	資料編 I		門無遺跡	559
第2卷	資料編 I		日照田遺跡	569
第2卷	資料編 I		薊ノ内A遺跡	579
第2卷	資料編 I		薊ノ内B遺跡	609
第2卷	資料編 I		才合地山横穴古墳群	625
第2卷	資料編 I	第6節	堀込地区	635
第2卷	資料編 I		九郎五郎内遺跡	635
第2卷	資料編 I	第7節	横田地区	661
第2卷	資料編 I		京塚遺跡	661
第2卷	資料編 I		洞山横穴古墳群	679
第2卷	資料編 I	第8節	木之崎地区	693
第2卷	資料編 I		中ノ町遺跡	693
第2卷	資料編 I		二塚遺跡	717
第2卷	資料編 I		善福遺跡	735
第2卷	資料編 I		梓塚遺跡	751
第2卷	資料編 I	第3編	古代	795
第2卷	資料編 I	第1章	文献資料	797
第2卷	資料編 I		大化前代より文治五年(1189)の奥州合戦まで	797
第2卷	資料編 I		1 国造本紀	797
第2卷	資料編 I		2 日本書紀 崇神天皇十年七月二十四日	798
第2卷	資料編 I		3 日本書紀 崇神天皇十年九月九日	798
第2卷	資料編 I		4 日本書紀 崇神天皇十年十月一日	799
第2卷	資料編 I		5 古事記 崇神天皇	799
第2卷	資料編 I		6 日本書紀 景行天皇二十五年七月三日	799
第2卷	資料編 I		7 日本書紀 景行天皇二十七年二月十二日	800
第2卷	資料編 I		8 日本書紀 景行天皇四十年七月十六日	800
第2卷	資料編 I		9 日本書紀 景行天皇五十五年二月五日	801
第2卷	資料編 I		10 日本書紀 景行天皇五十六年八月	801
第2卷	資料編 I		11 日本書紀 仁徳天皇五十五年	802
第2卷	資料編 I		12 日本書紀 崇峻天皇二年七月一日(589)	802
第2卷	資料編 I		13 日本書紀 舒明天皇九年(637)	802
第2卷	資料編 I		14 日本書紀 大化元年八月五日(645)	803
第2卷	資料編 I		15 日本書紀 天武天皇五年正月二十五日	803
第2卷	資料編 I		16 日本書紀 持統天皇三年正月三日(689)	804
第2卷	資料編 I		17 日本書紀 持統天皇三年七月一日(689)	804
第2卷	資料編 I		18 続日本紀 和銅二年三月五日(709)	805
第2卷	資料編 I		19 続日本紀 和銅二年九月二十六日(709)	805
第2卷	資料編 I		20 続日本紀 和銅三年四月二十一日(710)	805
第2卷	資料編 I		21 続日本紀 靈龜元年五月三十日(715)	806
第2卷	資料編 I		22 続日本紀 養老二年五月二日(718)	806
第2卷	資料編 I		23 日本紀略 養老二年五月二日(718)	806
第2卷	資料編 I		24 養老令	807
第2卷	資料編 I		25 続日本紀 養老三年閏七月二十一日(719)	808
第2卷	資料編 I		26 類聚国史 養老四年十一月二十六日(720)	808
第2卷	資料編 I		27 正倉院文書	809
第2卷	資料編 I		28 続日本紀 養老六年閏四月二十五日(722)	811
第2卷	資料編 I		29 続日本紀 神亀五年四月十一日(728)	811
第2卷	資料編 I		30 正倉院文書 天平十年四月(738)	812
第2卷	資料編 I		31 類聚三代格 天平十八年十二月十五日(746)	812
第2卷	資料編 I		32 続日本紀 天平二十一年二月二十二日(749)	813
第2卷	資料編 I		33 続日本紀 天平感宝元年四月二十二日(749)	813
第2卷	資料編 I		34 万葉集 天平感宝元年(749)	813
第2卷	資料編 I		35 続日本紀 神護景雲三年三月十三日(769)	814
第2卷	資料編 I		36 続日本紀 宝亀三年七月十七日(772)	815
第2卷	資料編 I		37 続日本紀 宝亀十一年三月二十二日(780)	815
第2卷	資料編 I		38 続日本紀 宝亀十一年十二月二十七日(780)	816
第2卷	資料編 I		39 多賀城木簡 年不詳	816
第2卷	資料編 I		40 多賀城木簡 年不詳	817
第2卷	資料編 I		41 続日本紀 延暦元年五月三日(782)	817
第2卷	資料編 I		42 続日本紀 延暦元年五月二十日(782)	817
第2卷	資料編 I		43 続日本紀 延暦八年六月三日(789)	818
第2卷	資料編 I		44 続日本紀 延暦十年二月五日(791)	819
第2卷	資料編 I		45 続日本紀 延暦十年九月五日(791)	819
第2卷	資料編 I		46 日本後紀 延暦十六年正月十三日(797)	819
第2卷	資料編 I		47 河海抄 延暦十八年十二月十日(799)	820
第2卷	資料編 I		48 日本後紀 延暦二十四年十一月十三日(805)	820
第2卷	資料編 I		49 類聚三代格 大同元年十月十二日(806)	820
第2卷	資料編 I		50 日本後紀 弘仁二年四月二十二日(811)	821
第2卷	資料編 I		51 日本後紀 弘仁二年五月二十三日(811)	821
第2卷	資料編 I		52 日本後紀 弘仁三年九月三日(812)	822
第2卷	資料編 I		53 類聚三代格 弘仁五年正月十五日(814)	823
第2卷	資料編 I		54 類聚三代格 弘仁六年八月二十三日(815)	823
第2卷	資料編 I		55 類聚国史 天長元年五月十一日(824)	824
第2卷	資料編 I		56 類聚国史 天長七年十月十九日(830)	824
第2卷	資料編 I		57 類聚三代格 承和二年十二月三日(835)	824
第2卷	資料編 I		58 続日本後紀 承和三年正月二十五日(836)	825

第2卷	資料編 I	59 続日本後紀 承和七年二月十六日(840)	825
第2卷	資料編 I	60 続日本後紀 承和七年三月四日(840)	826
第2卷	資料編 I	61 続日本後紀 承和七年三月十二日(840)	826
第2卷	資料編 I	62 続日本後紀 承和十年九月五日(843)	826
第2卷	資料編 I	63 続日本後紀 承和十年十一月十五日(843)	827
第2卷	資料編 I	64 続日本後紀 承和十年十一月十六日(843)	827
第2卷	資料編 I	65 続日本後紀 承和十一年正月八日(844)	828
第2卷	資料編 I	66 続日本後紀 承和十四年十一月四日(847)	828
第2卷	資料編 I	67 続日本後紀 嘉祥元年二月二十二日(848)	828
第2卷	資料編 I	68 続日本後紀 嘉祥元年五月十三日(848)	829
第2卷	資料編 I	69 文徳実録 斉衡二年正月二十八日(855)	829
第2卷	資料編 I	70 三代実録 貞観三年十月十六日(861)	830
第2卷	資料編 I	71 三代実録 貞観五年十月二十九日(863)	830
第2卷	資料編 I	72 三代実録 貞観五年十二月十六日(863)	830
第2卷	資料編 I	73 三代実録 貞観六年七月十五日(864)	830
第2卷	資料編 I	74 三代実録 貞観七年十一月二日(865)	831
第2卷	資料編 I	75 三代実録 貞観八年正月二十日(866)	831
第2卷	資料編 I	76 三代実録 貞観十一年三月十二日(869)	832
第2卷	資料編 I	77 三代実録 貞観十一年五月二十六日(869)	832
第2卷	資料編 I	78 三代実録 貞観十一年十月十三日(869)	832
第2卷	資料編 I	79 三代実録 貞観十二年十二月九日(870)	833
第2卷	資料編 I	80 類聚三代格 元慶四年九月五日(880)	833
第2卷	資料編 I	81 三代実録 天慶五年十一月九日(881)	834
第2卷	資料編 I	82 日本紀略 寛平二年閏九月十五日(890)	834
第2卷	資料編 I	83 日本紀略 寛平九年七月二十二日(897)	834
第2卷	資料編 I	84 日本紀略 寛平九年九月七日(897)	835
第2卷	資料編 I	85 倭名類聚鈔 延喜四年(904)	835
第2卷	資料編 I	86 延喜式 延喜六年正月二十日(906)	836
第2卷	資料編 I	87 延喜式 延長五年十二月二十六日(927)	837
第2卷	資料編 I	88 今昔物語 天慶三年二月十四日(939)	837
第2卷	資料編 I	89 左経記 長元七年十二月十五日(1034)	838
第2卷	資料編 I	90 朝野群載 康和五年六月十日(1103)	838
第2卷	資料編 I	91 上遠野文書(平安遺文) 保延四年十月二十六日(1138)	839
第2卷	資料編 I	古代文獻史料解説	839
第2卷	資料編 I		843
第2卷	資料編 I	第4編 中世	845
第2卷	資料編 I	第1章 文書 文治五年(1189)奥州合戦終了後より天正十八年(1590)の奥州仕置まで	845
第2卷	資料編 I	1 文治五年九月七日 吾妻鏡	845
第2卷	資料編 I	2 建保元年三月九日 吾妻鏡	845
第2卷	資料編 I	3 建保元年三月十七日 吾妻鏡	846
第2卷	資料編 I	4 建保元年五月九日 吾妻鏡	846
第2卷	資料編 I	5 元弘三年十一月三十日 岡本隆弘着到状 秋田藩家蔵文書岡本文書	846
第2卷	資料編 I	6 建武年間記『群書類従』第二十五輯	846
第2卷	資料編 I	7 建武二年十月二十六日 陸奥国宣 結城神社所蔵文書	847
第2卷	資料編 I	8 建武四年十月二十八日 沙弥道存奉書案 飯野文書	848
第2卷	資料編 I	9 (延元四年)九月十六日 源英房書状 結城家蔵文書	848
第2卷	資料編 I	10 延元四年九月十七日 陸奥国宣 相楽文書	849
第2卷	資料編 I	11 (延元五年)四月七日 法眼宣宗書状 結城古文書写	849
第2卷	資料編 I	12 (興国元年)六月二十九日 北畠親房袖判宣宗書状 松平結城文書	850
第2卷	資料編 I	13 興国元年七月十七日 北畠親房御教書 松平結城文書	850
第2卷	資料編 I	14 興国元年七月十九日 北畠親房御教書 結城古文書写	851
第2卷	資料編 I	15 「興国元年」十月十日 北畠親房袖判秀仲書状 松平結城文書	851
第2卷	資料編 I	16 (興国二年力)五月十六日 法眼宣宗書状 結城古文書写	852
第2卷	資料編 I	17 康永二年十月二日 石塔義房軍勢催促状案 結城家文書	853
第2卷	資料編 I	18 康永三年九月二十四日 結城文書正文目録 結城家文書	853
第2卷	資料編 I	19 年未詳 七月二十一日 足利幕府引付番注文 結城家文書	854
第2卷	資料編 I	20 康永四年八月二十九日 天龍寺供養日記 結城家文書	856
第2卷	資料編 I	21 年未詳 七月二十一日 二階堂成藤書状 結城家文書	860
第2卷	資料編 I	22 貞和二年六月二十七日 畠山國氏書下 結城家文書	861
第2卷	資料編 I	23 貞和二年七月十六日 吉良貞家書下 結城家文書	861
第2卷	資料編 I	24 貞和三年九月 日 伊賀盛光軍忠状 飯野文書	861
第2卷	資料編 I	25 観応二年八月十五日 足利尊氏御判御教書 結城家蔵文書	862
第2卷	資料編 I	26 文和二年正月二十日 足利尊氏御判御教書 国分白川文書	862
第2卷	資料編 I	27 文和二年五月 日 石河兼光軍忠状 遠藤白川文書	862
第2卷	資料編 I	28 応永十一年七月 日 仙道国人一揆契状 白川證古文書	863
第2卷	資料編 I	29 正長元年十二月二十一日 旦那売券 米良文書	865
第2卷	資料編 I	30 永享二年四月二十八日 旦那売券 米良文書	865
第2卷	資料編 I	31 文明十六年十月十日 塔寺八幡宮長帳	866
第2卷	資料編 I	32 文明十六年 会津旧事土苴考	866
第2卷	資料編 I	33 文明十六年 異本塔寺長帳	866
第2卷	資料編 I	34 天文三年 塔寺八幡宮長帳	866
第2卷	資料編 I	35 年未詳 二月十七日 二階堂統義書状 長沼文書	867
第2卷	資料編 I	36 天文六年 塔寺八幡宮長帳	867
第2卷	資料編 I	37 永祿九年正月十日 伊達治家記録	867
第2卷	資料編 I	38 永祿九年正月十日 蘆名盛氏止々齋起請文 伊達家文書	868
第2卷	資料編 I	39 永祿九年正月十日 富田滋実等四人連署起請文 伊達家文書	869
第2卷	資料編 I	40 永祿九年二月朔日 蘆名盛興起請文 伊達家文書	869
第2卷	資料編 I	41 永祿九年 塔寺八幡宮長帳裏書	870
第2卷	資料編 I	42 永祿九年 異本塔寺長帳	870

第2卷	資料編 I	43 年未詳 六月九日 結城晴綱書状 新編会津風土記卷七 会津郡古町村村城院文書	871
第2卷	資料編 I	44 年未詳 十月十一日 蘆名盛氏止々齋書状 新編会津風土記卷七 会津郡中荒井村小森与平治文書	871
第2卷	資料編 I	45 年未詳 九月晦日 芦名盛氏止々齋書状 秋田藩家藏文書一〇横塚久之丞家藏文書	871
第2卷	資料編 I	46 (元龜二年)八月十五日 伊達輝宗書状案 歴代古案	872
第2卷	資料編 I	47 年未詳 三月三十一日 長怡書状 秋田藩家藏文書二八岩城文書	872
第2卷	資料編 I	48 永祿八年 異本塔寺長帳	873
第2卷	資料編 I	49 永祿八年 会津旧事雜考	873
第2卷	資料編 I	50 伊達正統世次考 卷之十下	873
第2卷	資料編 I	51 (天正二年)正月晦日 田村清顯書状 大日本古文書伊達家文書	875
第2卷	資料編 I	52 年未詳二月一日 田村清顯書状 秋田藩家藏文書三〇奥州文書二	875
第2卷	資料編 I	53 天正二年二月三日 伊達輝宗日記 大日本古文書伊達家文書	876
第2卷	資料編 I	54 天正二年三月二十七日 伊達輝宗日記 大日本古文書伊達家文書	877
第2卷	資料編 I	55 天正二年三月二十七日 伊達治家記録	877
第2卷	資料編 I	56 年未詳 三月四日 田村清顯書状 秋田藩家藏文書三〇奥州文書二	877
第2卷	資料編 I	57 年未詳 三月十日 田村清顯書状 秋田藩家藏文書三〇奥州文書二	878
第2卷	資料編 I	58 年未詳 五月十一日 田村清顯書状 一関市図書館蔵	878
第2卷	資料編 I	59 年未詳 五月十三日 佐竹義重書状写 秋田藩家藏文書二〇赤坂忠兵衛家藏文書	879
第2卷	資料編 I	60 年未詳 五月十四日 佐竹義重書状 秋田藩家藏文書二〇赤坂忠兵衛家藏文書	879
第2卷	資料編 I	61 年未詳 七月十日 佐竹義重書状 秋田藩家藏文書二一小野崎権大夫家藏文書	879
第2卷	資料編 I	62 仙道記 統群書類從二十二上	880
第2卷	資料編 I	63 天正三年 会津塔寺八幡宮長帳	880
第2卷	資料編 I	64 (天正四年力)八月二十一日 蘆名盛隆書状 大日本古文書伊達家文書	880
第2卷	資料編 I	65 (天正四年力)八月二十一日 葦名止々齋盛氏書状 大日本古文書伊達家文書	881
第2卷	資料編 I	66 年未詳 八月十一日 芦名盛氏止々齋書状案 新編会津風土記卷六十三耶麻郡小荒井組柴城村慶徳善四郎文書	881
第2卷	資料編 I	67 年未詳 三月十日 蘆名盛氏止々齋書状 初瀬川文書	882
第2卷	資料編 I	68 天正八年六月五日 聖庵寺棟札(岩瀬郡天栄村大字牧ノ内字竜生青龍寺)(墨書)『福島県史』7金石文五四〇	883
第2卷	資料編 I	69 盛氏逝去の事(盛氏長沼押領)会津四家合考卷一	884
第2卷	資料編 I	70 天正九年五月五日 伊達治家記録	884
第2卷	資料編 I	71 年未詳 七月十日 小貫頼如書状 新編会津風土記卷十六若松築田仙右衛門文書	884
第2卷	資料編 I	72 天井十年四月一日 伊達治家記録	885
第2卷	資料編 I	73 天正十年四月十八日 伊達治家記録	885
第2卷	資料編 I	74 年未詳 二月五日 芦名盛隆書状 首藤石川文書(玉川村首藤忠行氏所蔵)	886
第2卷	資料編 I	75 天正十二年六月 伊達治家文書	887
第2卷	資料編 I	76 天正十二年六月二十八日 伊達治家文書	887
第2卷	資料編 I	77 (天正十二年力)七月十八日 富田氏實書状 大日本古文書上杉家文書	888
第2卷	資料編 I	78 (天正十二年)十月十三日 新国貞通書状 高野文書	888
第2卷	資料編 I	79 天正拾三年七月十二日 箭田野顯義起請文 奥州文書二の九	889
第2卷	資料編 I	80 天正十三年十一月 戸部一閑覚書	889
第2卷	資料編 I	81 蘆名家記 卷三抄	890
第2卷	資料編 I	82 天正十七年七月二十四日 佐竹義宣起請文 秋田県角館町二階堂成一氏所蔵	892
第2卷	資料編 I	83 (天正十七年)七月二十四日 佐竹義宣書状 秋田藩家文書	892
第2卷	資料編 I	84 年未詳 箭田野顯義書状(「富田村里正矢吹善左衛門家藏」)松濤搜古	892
第2卷	資料編 I	85 天正十七年八月 伊達天正日記 大日本古文書伊達家文書	893
第2卷	資料編 I	86 (天正十七年 八月) 那須資晴書状 青山文書	893
第2卷	資料編 I	87 天正十七年九月十日 伊達政宗判物写 治家記録引証記	894
第2卷	資料編 I	88 天正十七年九月 伊達天正日記	894
第2卷	資料編 I	89 天正十七年十月七日 佐竹義宣書状 秋田藩家藏文書	894
第2卷	資料編 I	90 (天正十七年)十月十一日 伊達政宗書状 佐藤精一郎氏藏文書(伊達政宗卿伝記史料)	895
第2卷	資料編 I	91 (天正十七年)十月十二日 伊達政宗書状 涌谷町公民館所蔵文書仙台市史政宗文書所収	895
第2卷	資料編 I	92 (天正十七年)十月二十四日 伊達政宗書状 仙台市史政宗文書所収中村由喜枝蔵	896
第2卷	資料編 I	93 天正十七年十月二十四日 伊達政宗判物写 治家記録引証記	897
第2卷	資料編 I	94 天正十七年十一月三日 佐竹義宣書状 秋田藩家藏文書	897
第2卷	資料編 I	95 天正十七年十一月二十二日 伊達政宗知行充行状写 大日本古文書伊達文書	897
第2卷	資料編 I	96 岩瀬西方衆、正宗へ降参事 藤葉栄衰記(抄)	897
第2卷	資料編 I	97 天正十七年十二月一日条 伊達治家記録	900
第2卷	資料編 I	98 天正十八年一月 伊達天正日記 伊達史料集 下	900
第2卷	資料編 I	99 天正十八年正月十四日 伊達治家記録	900
第2卷	資料編 I	100 天正十八年二月十七日 伊達天正日記 伊達史料集 下	900
第2卷	資料編 I	101 年未詳 三月二十二日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	901
第2卷	資料編 I	102 天正十八年三月二十七日 伊達政宗知行配分日記 浅川家文書仙台市史政宗文書	901
第2卷	資料編 I	103 天正十八年四月九日 伊達天正日記 伊達史料集 下	902
第2卷	資料編 I	104 天正十八年六月二十五日 伊達治家記録	903
第2卷	資料編 I	105 年未詳 六月二十五日 伊達政宗書状 浅川家文書仙台市史政宗文書	903
第2卷	資料編 I	106 (天正十八年)六月二十六日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	904
第2卷	資料編 I	107 (天正十八年)六月二十六日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	904
第2卷	資料編 I	108 (天正十八年)六月二十七日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	905
第2卷	資料編 I	109 (天正十八年)六月二十八日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	905
第2卷	資料編 I	110 (天正十八年七月二日) 伊達政宗書状写 治家記録引証記	905
第2卷	資料編 I	111 天正十八年七月三日 豊臣秀吉朱印法度書写 大日本古文書伊達家文書	906
第2卷	資料編 I	112 (天正十八年)七月四日 伊達政宗書状 熊耳家文書	906
第2卷	資料編 I	113 伊達政宗書状写 伊達治家記録附録	907
第2卷	資料編 I	114 (天正十八年)七月六日 増田長盛書状案 秋田藩家藏文書岡本文書	907
第2卷	資料編 I	115 (天正十八年)七月七日 伊達政宗書状 菅野邦男氏所蔵文書仙台市史政宗文書	908
第2卷	資料編 I	116 (天正十八年)七月七日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	909
第2卷	資料編 I	117 (天正十八年)七月十四日 伊達政宗書状 桑折文書	909
第2卷	資料編 I	118 (天正十八年)七月十五日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	909
第2卷	資料編 I	119 年未詳 七月十五日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	909
第2卷	資料編 I	120 (天正十八年)七月十八日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	910

第2巻	資料編 I	121	天正十八年七月 日 豊臣秀吉禁制 秋田県角館町二階堂成一氏所蔵	910
第2巻	資料編 I	122	(天正十八年)七月二十日 木村清久書状 大日本古文書伊達家文書	911
第2巻	資料編 I	123	(天正十八年)七月二十二日 伊達政宗書状 角田市矢吹知男氏蔵	912
第2巻	資料編 I	124	(天正十八年)七月二十二日 伊達政宗書状 仙台市史政宗文書所収尾形忠行氏蔵	912
第2巻	資料編 I	125	年月日未詳 伊達政宗消息写 治家記録引証記	912
第2巻	資料編 I	126	年未詳 伊達政宗書状写 治家記録引証記	913
第2巻	資料編 I	127	(天正十八年)七月二十四日 伊達政宗書状 堀江文書仙台市史政宗文書	913
第2巻	資料編 I	128	(天正十八年)七月二十四日 伊達政宗書状写 治家記録引証記	914
第2巻	資料編 I	129	(天正十八年)七月二十四日 伊達政宗書状 仙台市史政宗文書所収小野家文書	914
第2巻	資料編 I	130	天正十八年七月二十五日 伊達政宗伝馬黒印状 志賀禎太郎氏所蔵文書	915
第2巻	資料編 I	131	(天正十八年)八月二日 伊達政宗書状 仙台市史政宗文書 佐藤祐逸氏蔵	915
第2巻	資料編 I	132	天正十八年八月二日 伊達治家記録	915
第2巻	資料編 I	133	政宗記巻七(抄)	916
第2巻	資料編 I	134	大里の城を攻むる事 会津四家合考巻五	918
第2巻	資料編 I	135	石川昭光、須賀川へ打入給事付大里籠城之事 藤葉栄衰記(抄)	919
第2巻	資料編 I	136	白河関物語(抄)	921
第2巻	資料編 I	137	野史列伝 二階堂盛義	924
第2巻	資料編 I	138	新国家譜 伊達世臣家譜巻之十七	927
第2巻	資料編 I	139	木崎家譜 伊達世臣家譜巻之十六	928
第2巻	資料編 I	140	箭田野二階堂系図 秋田県角館町平元家文書	929
第2巻	資料編 I	141	二階堂次男系譜 秋田藩家蔵文書	930
第2巻	資料編 I	142	矢田野系図(佐竹家中聰系圖下 須賀川牢人)『大日本史料』十二ノ十七 文書解説	932
第2巻	資料編 I			932
第2巻	資料編 I		第2章 城館	938
第2巻	資料編 I	第1節	長沼町の中世城館	938
第2巻	資料編 I	第2節	岩瀬長沼城	939
第2巻	資料編 I	第3節	長沼北古館址(中館)	956
第2巻	資料編 I	第4節	長沼南古館址(外端館、西館とも云う)	959
第2巻	資料編 I	第5節	臼ヶ堂山陣場址	965
第2巻	資料編 I	第6節	東山陣場址	965
第2巻	資料編 I	第7節	松山城	967
第2巻	資料編 I	第8節	木之崎館址	969
第2巻	資料編 I	第9節	鉾衝館址	971
第2巻	資料編 I	第10節	矢田野城址	973
第2巻	資料編 I		第3章 石造供養塔	977
第2巻	資料編 I		本巻資料提供者及び協力者	983
第2巻	資料編 I		長沼町史編纂委員会委員	985
第2巻	資料編 I		長沼町史編纂専門委員	986
第2巻	資料編 I		長沼町史編纂事務局	987
第3巻	資料編 II		発刊のこぼ 長沼町長 武内實	
第3巻	資料編 II		発刊にあたって 監修 小林清治	
第3巻	資料編 II		例言 専門委員会委員長 武田奥一	
第3巻	資料編 II	第1編	会津領時代	1
第3巻	資料編 II	第1章	蒲生時代	3
第3巻	資料編 II	第2章	上杉時代	46
第3巻	資料編 II	第3章	再蒲生時代	54
第3巻	資料編 II	第4章	加藤時代	68
第3巻	資料編 II	第2編	幕藩と幕藩体制時代	93
第3巻	資料編 II	第1章	幕藩と幕藩体制—代官・藩主・家臣・法度・布令—	95
第3巻	資料編 II		1 長沼領(幕領)	95
第3巻	資料編 II		2 白河領	135
第3巻	資料編 II		3 長沼領(府中松平領)	157
第3巻	資料編 II		4 横田領	419
第3巻	資料編 II	第2章	土地と人口	461
第3巻	資料編 II		1 土地—検地・縄引・新田・蔵屋敷・引高一	461
第3巻	資料編 II		2 人口—宗門人別帳・人別増減改帳—	515
第3巻	資料編 II	第3章	年貢・諸負担	551
第3巻	資料編 II		1 年貢—割付・納覚・納勘定・米金指引—	551
第3巻	資料編 II		2 諸負担	617
第3巻	資料編 II	第4章	村と町	619
第3巻	資料編 II		1 村明細・指引・細見記	619
第3巻	資料編 II		2 村定	646
第3巻	資料編 II		3 村入用	655
第3巻	資料編 II		4 村方出入・山論・水論・村災害	678
第3巻	資料編 II		5 借用證文・鉄砲	694
第3巻	資料編 II	第5章	産業	698
第3巻	資料編 II		1 農業—農業・林業・畜産—	698
第3巻	資料編 II		2 商業・工業・製造業	725
第3巻	資料編 II	第6章	交通	731
第3巻	資料編 II		1 陸上交通・宿駅	731
第3巻	資料編 II		2 助郷	759
第3巻	資料編 II		3 廻米—御城米・御膳米—	795
第3巻	資料編 II	第7章	一揆・訴願	814
第3巻	資料編 II	第8章	宗教・文化	826
第3巻	資料編 II		1 寺院・神社	826
第3巻	資料編 II		2 棟札	842
第3巻	資料編 II		3 文芸・紀行	843
第3巻	資料編 II	第9章	戊辰戦争	854

第3巻	資料編Ⅱ	第10章 その他	922
第3巻	資料編Ⅱ	資料目録	924
第3巻	資料編Ⅱ	本巻資料提供者及び協力者(順不同)	944
第3巻	資料編Ⅱ	長沼町史編纂委員・専門委員・事務局	947
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	口絵	
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	発刊のことば 長沼町長 廣田勝男	
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	発刊にあたって 監修 小林清治	
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	例言	
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第1章 町村制施行前の長沼(明治元年から明治二十一年)	3
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第1節 政治	3
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 旧制度からの脱却	3
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 新制度への移行	14
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 行政	27
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 地誌	38
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第2節 産業・経済	69
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 生産金	69
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 馬産	74
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 産業一般	77
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 交通・運輸・通信	88
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第3節 社会・生活	96
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 衛生	96
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 兵事	102
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 災害・救護	103
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 生活一般	106
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第4節 教育・文化	112
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 教育	112
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 沿革誌(町村制施行まで)	112
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 教育制度の発足	117
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 宗教	134
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 御一新後の寺社	134
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 寺社明細	138
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第2章 明治中期から太平洋戦争終結まで(明治二十二年から昭和二十年)	167
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第1節 政治	167
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 町村制施行後の行政	167
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 長沼町及び梓衝村の動き	191
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 事務報告による長沼町の情勢他	203
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 町村巡視報告書による長沼町・梓衝村の情勢	209
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	5 選挙	226
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	6 各種組合町村	231
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	7 国有林戻し	236
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	8 翼賛政治	250
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第2節 産業・経済	254
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 人口等各種数表	254
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 行政指導の農業	280
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 各種産業	295
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 養蚕	295
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 煙草	309
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 畜産	314
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 諸工業	335
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	5 林業	362
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	6 商業	368
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 農業団体	377
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 農会ほか	377
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 地主会	402
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	5 共同事業	407
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 作業場	407
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 梓衝村の耕地整理	413
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 藤沼用水事業	417
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	6 交通・運輸	430
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 諸車	430
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 道路・水道	433
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 電鉄敷設問題	445
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 郵便局	452
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第3節 社会・生活	456
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 衛生	456
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 医療	469
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 災害・救護	478
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 住民規約	501
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	5 兵事	517
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	6 戦時体制	539
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	7 生活一般	557
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	第4節 教育・文化	574
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 教育	574
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	1 沿革誌	574
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	2 学級編成	591
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	3 試験	593
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	4 学事報告	606
第4巻	資料編Ⅲ(上)近代編	5 青年教育	615

第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	6	学校教育の現状	640
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	2	文化	661
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	1	智識の戦場	661
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	2	長沼座の「狂言控」	665
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	3	その他	673
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	3	宗教	679
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	第5節	戦没者名簿	692
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	解説		696
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	資料目録		699
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	本巻資料提供者及び協力者(順不同)		726
第4巻	資料編Ⅲ (上)近代編	長沼町史編集委員・専門委員・事務局		728
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	口絵		
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	例言		
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第1章	戦後の長沼地方	3
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第1節	政治	3
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	議会	3
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	行政	5
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	財政	76
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	選挙	100
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第2節	産業・経済	100
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	農地・農業委員会	100
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	農地	120
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	生産	123
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	凶作	129
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第3節	社会・生活	132
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	生活	132
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	福祉	134
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	消防	136
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	交通	140
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	5	その他	140
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第4節	教育・文化	141
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	教育行政	141
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	小・中学校	159
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	高等学校	161
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	社会教育	162
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第2章	町村合併	164
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第1節	計画と経過	164
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第2節	行政の対応	187
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第3節	議会の対応	245
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第4節	教育の対応	249
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第3章	新長沼町の誕生	252
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第1節	政治	252
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	議会	252
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	行政	259
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	組織	278
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	財政	285
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	5	振興計画	300
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	6	区画変遷	303
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第2節	産業・経済	339
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	統計	339
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	人口	339
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	生産	343
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	物価	361
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	農業	362
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	農業委員会	362
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	農地	366
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	用水	377
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	生産	380
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	5	生産調整	394
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	6	凶作	404
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	工業	411
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	農業協同組合	419
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	5	長沼町商工会	427
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第3節	社会・生活	440
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	生活	440
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	福祉	454
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	衛生	468
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	水道	474
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	5	消防・防災	483
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	6	交通	494
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	7	情報	503
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	8	その他	508
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	第4節	教育・文化	512
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	教育行政	512
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	小・中学校	550
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	小学校	550
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	中学校	556
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	高等学校	559

第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4 学校給食		570
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	5 社会教育		573
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	青年学級	573
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	婦人学級	580
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	家庭教育学級	591
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	寿学級	593
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	5	その他	597
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	6 スポーツ		605
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	7 文化		618
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	8 団体		625
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	1	青年会	625
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	2	婦人会	632
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	3	PTA	635
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編	4	その他	648
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編		解説	651
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編		資料目録	659
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編		本巻資料提供者及び協力者(順不同)	684
第4巻	資料編Ⅲ (下)現代編		長沼町史編南委員・専門委員・事務局	686
第5巻	民俗編		口絵	
第5巻	民俗編		発刊の言葉 長沼町長 武内貢	
第5巻	民俗編		発刊にあたって 監修 小林清治	
第5巻	民俗編		例言 部会長 野沢謙治	
第5巻	民俗編	第1章	長沼の民族文化	1
第5巻	民俗編	第1節	歴史・伝説・民俗	2
第5巻	民俗編	第2節	空間と民俗(1)	5
第5巻	民俗編	第3節	空間と民俗(2)	9
第5巻	民俗編	第4節	時間と民俗(1)—生活層—	14
第5巻	民俗編	第5節	時間と民俗(2)—人々の一生—	19
第5巻	民俗編	第2章	くらしの諸相	27
第5巻	民俗編	第1節	くらしと衣	28
第5巻	民俗編	1	ハレとケの衣	28
第5巻	民俗編	2	仕事着	29
第5巻	民俗編		上衣 下衣 下着 ポロ帯 手甲	
第5巻	民俗編	3	かぶりもの	33
第5巻	民俗編		笠 手ぬぐい ドモッコ	
第5巻	民俗編	4	履物	36
第5巻	民俗編		ゾウリ・ワラジ・ウスグツ 下駄 靴 ハバキ	
第5巻	民俗編	5	外套	39
第5巻	民俗編		蓑 防寒用としての外套	
第5巻	民俗編	6	晴れ着(ハレ着)	41
第5巻	民俗編		婚礼の衣装 葬式の服装 産着・その他	
第5巻	民俗編	7	寝具	44
第5巻	民俗編	8	理容・化粧	46
第5巻	民俗編		髪型 洗髪 化粧 お歯黒	
第5巻	民俗編	9	糸とりと機織り	48
第5巻	民俗編	10	染色	50
第5巻	民俗編	11	裁縫	51
第5巻	民俗編	12	着物の洗濯と保存	53
第5巻	民俗編	第2節	くらしと食	54
第5巻	民俗編	1	文化としての食	54
第5巻	民俗編	2	主食とそれを補うもの	55
第5巻	民俗編		米飯 麦飯 カテ飯 雑炊 コナ食	
第5巻	民俗編	3	副食の材料	59
第5巻	民俗編		魚と肉 山菜 野菜	
第5巻	民俗編	4	間食	62
第5巻	民俗編	5	食品の購入と貯蔵	64
第5巻	民俗編	6	調味料	64
第5巻	民俗編		味噌 醤油 砂糖 その他の調味料	
第5巻	民俗編	7	食品の保存と加工	68
第5巻	民俗編		漬物 干し物 納豆 こんにゃく	
第5巻	民俗編	8	ハレの日の食事	73
第5巻	民俗編		餅 結婚式の食事 葬式の食事 その他	
第5巻	民俗編	9	勢至堂地区の食料品	82
第5巻	民俗編	10	食制	83
第5巻	民俗編	11	調理の場と調理飲食用具	84
第5巻	民俗編	(1)	調理の場	84
第5巻	民俗編		イロリ カマド	
第5巻	民俗編	(2)	調理用具と飲食用具	85
第5巻	民俗編		鍋類 その他の用具 膳 食器 その他の食器	
第5巻	民俗編	12	食にまつわる俗信	87
第5巻	民俗編	第3節	くらしと住居	88
第5巻	民俗編	1	長沼町の住居	88
第5巻	民俗編	2	農家	89
第5巻	民俗編		添田家 渡部家	
第5巻	民俗編	3	町家	95
第5巻	民俗編		星家 大河原家	
第5巻	民俗編	4	その他の家屋	102
第5巻	民俗編	5	屋敷構え	103

第5巻	民俗編		6 建築儀礼	105
第5巻	民俗編		7 家の神々	107
第5巻	民俗編	第3章	くらしぶり	109
第5巻	民俗編	第1節	稲作とくらし	110
第5巻	民俗編		1 はじめに	110
第5巻	民俗編		2 稲作の仕事	111
			田うない(田おこし) 種粃 種粃浸し・塩水選 芽出し 苗代づくり 種まき 実干し 保温折衷苗代 代かき 水口まつり 湿田 苗取りと苗運び 田植え 苗ぶち 田植えの人足 初 田植え 田植えをしてならない日(苗忌) ヒドロ田(湿田)の田植え 田なおし さなぶり(馬鍬洗 い) 水かけ 田の草とり 病害虫の予防 稲刈り 稲の干し方 刈り上げ祝い 苗運び 脱穀 調 整 俵つめ 米つき 米の保存 肥料 用水堰	
第5巻	民俗編	第2節	畑作とくらし	126
第5巻	民俗編		1 野菜栽培のしごと	127
第5巻	民俗編		きゅうり 秋冬にら こんにやく	
第5巻	民俗編		2 麦作	129
第5巻	民俗編		種まきとサクリキリ 刈り取り 麦の脱穀 調整 麦の収量 麦の品種	
第5巻	民俗編		3 大豆と小豆	131
第5巻	民俗編		4 蕎麦	131
第5巻	民俗編		5 煙草	132
第5巻	民俗編		床づくり 種まき 仮植え 定植 本ざくり 消毒 土葉摘み 自然乾燥 地干し法 葉もぎ 堆積 発酵 葉さばき 葉分け 荷造り	
第5巻	民俗編	第3節	養蚕とくらし	134
第5巻	民俗編	第4節	家畜とくらし	136
第5巻	民俗編		牛と馬 長沼糶	
第5巻	民俗編	第5節	山仕事とくらし	138
第5巻	民俗編		1 山林のしごと	139
第5巻	民俗編		2 炭焼き	142
第5巻	民俗編		(1) 勢至堂地区の炭焼きとくらし	142
第5巻	民俗編		時期 山分け 炭材 窯造り 鉢上げ 鉢上げ祝い 窯の乾燥 窯の大きさ 炭の焼き方 焼き子 窯止め 製品	
第5巻	民俗編		(2) 滝地区の炭焼きとくらし	145
第5巻	民俗編		払い下げ 山分け 山見 大分け 小分け 炭窯造り 炭焼き 俵詰め 運搬 等級 古 い炭焼き法	
第5巻	民俗編	第6節	漁労と狩猟	148
第5巻	民俗編		1 川の漁法	148
第5巻	民俗編		ハコマセ ドウ(ハコドウ) ナマズドウ ドジョウドウ(ノボリドウ) ササビタン 氷割り ドジョウアゲ	
第5巻	民俗編		2 ウサギ捕り	149
第5巻	民俗編		3 タヌキ捕り	149
第5巻	民俗編		4 テン捕り	150
第5巻	民俗編	第7節	くらしとわざ—長沼町の諸職—	150
第5巻	民俗編		1 窯業「長沼焼」	151
第5巻	民俗編		2 野鍛冶	156
第5巻	民俗編		3 井戸掘り	159
第5巻	民俗編		4 傘屋	161
第5巻	民俗編		5 提灯	163
第5巻	民俗編		6 木羽屋根	165
第5巻	民俗編		7 鋸	168
第5巻	民俗編		8 萱屋根	170
第5巻	民俗編		9 石屋[その1][その2]	173
第5巻	民俗編		10 指物	178
第5巻	民俗編		11 桶屋	181
第5巻	民俗編		12 大工	185
第5巻	民俗編	第8節	交通	189
第5巻	民俗編		1 道と生活	189
第5巻	民俗編		2 長沼を通る主な道	191
第5巻	民俗編		3 橋と交通	193
第5巻	民俗編		4 交通機関の発達と勢至堂の変化	196
第5巻	民俗編	第9節	運輸	199
第5巻	民俗編		1 人力による運搬	199
第5巻	民俗編		ザル カゴ オケ ヤセウマ・シヨイナワ モッコ	
第5巻	民俗編		2 人力以外の運搬	203
第5巻	民俗編		馬 馬車 リヤカー 乗合馬車(トテ馬車) 乗合自動車 トラック	
第5巻	民俗編	第10節	通信とその方法	209
第5巻	民俗編		1 音による伝達方法	210
第5巻	民俗編		2 言葉による伝達方法	213
第5巻	民俗編		3 目印・標識による伝達方法	216
第5巻	民俗編	第11節	交易	216
第5巻	民俗編		1 長沼町域における主な生産物と出荷先	216
第5巻	民俗編		2 生活品の購入	218
第5巻	民俗編	第4章	社会生活	221
第5巻	民俗編	第1節	ムラの社会生活	222
第5巻	民俗編		1 ムラについて	222
第5巻	民俗編		2 ムラ境の伝承	224
第5巻	民俗編		3 ムラの禁忌伝承	226
第5巻	民俗編		4 ムラの地域区分	227
第5巻	民俗編		5 ムラの運営と仕組み	229
第5巻	民俗編		役職 神社総代 小走り ムラの集まり ムラの経費 共有財産 ムラへの転入 ムラ休み ムラ 規約への違反 ムラの一年	
第5巻	民俗編		6 相互扶助	246
第5巻	民俗編		共同労働 ユイ ハヨブチ 葬式の相互扶助	

第5巻	民俗編	7 年齢集団	251
第5巻	民俗編	年齢集団について 子供の集団と行事 官制の年齢集団 実態としての年齢集団 針ならい	
第5巻	民俗編	8 講、その他	260
第5巻	民俗編	講の性格 古峰ヶ原講 その他の代参講 地藏様と女性の集まり 念仏講 山の神と女性 日待と月待 権現講と熊野講 御祈禱餅	
第5巻	民俗編	第2節 家族と親族	271
第5巻	民俗編	1 家族の構成と構造	271
第5巻	民俗編	家族の規模 家族の類型 隠居 相続	
第5巻	民俗編	2 親族の構造	279
第5巻	民俗編	見舞いにみる親族関係 家例 マケと屋敷神 マケ 本・分家関係 シンルイ(親類)	
第5巻	民俗編	第5章 暮らしの中の宗教—民間信仰の世界—	289
第5巻	民俗編	第1節 マチとムラの祝祭—鎮守・氏神の祭礼—	291
第5巻	民俗編	1 石背国造神社の祭礼	291
第5巻	民俗編	祭祀組織と伶人 祭りの展開 神輿渡御の経路 旗場 御初穂の奉納 神輿渡御の現世利益	
第5巻	民俗編	2 梓衝神社の祭礼	295
第5巻	民俗編	祭りの準備 お飯屋の場所 祭りの展開 神輿渡御の役割分担 神輿の担当 獅子・太鼓打ちの装束 宿での賄い(食事) 祭祀組織 姥神と鹿島様	
第5巻	民俗編	3 八雲神社の祭礼	302
第5巻	民俗編	祭りの展開 祭りの準備 桜とテンノウサマの祭 祭祀組織 神輿渡御の役割と分担 神輿渡御の服装と道具 神輿渡御行程 シンフリとダシフリ 祭りの中の余興	
第5巻	民俗編	4 結衆としての祭り	310
第5巻	民俗編	ハレとしての祭り 神事と祭事 祭りの性格 祭り日の意味 祭りのよびよばれ 祭り日の統一 現代の祭り「長沼祭」	
第5巻	民俗編	第2節 ムラと神社	314
第5巻	民俗編	1 旧長沼町の神社	316
第5巻	民俗編	石背国造神社 立石神社 三嶽神社 石上神社 藤沼神社 石沼八幡神社 勢至堂地区の「勢至様」	
第5巻	民俗編	2 旧梓衝村の神社	326
第5巻	民俗編	梓衝神社 磐女神社 八雲神社 菅原神社 香取神社	
第5巻	民俗編	第3節 長沼町の寺院と仏教行事	331
第5巻	民俗編	1 長沼町の仏教寺院	331
第5巻	民俗編	長沼町の七か寺 曹洞宗永泉寺 曹洞宗洞昌寺 浄土真宗本念寺 天台宗安養寺 曹洞宗泉福寺 曹洞宗長寧寺 真言宗長楽寺 臨済宗円覚寺派護真寺 真言宗新義派神護山歡喜寺 真言宗真勝寺	
第5巻	民俗編	2 寺院と檀家	336
第5巻	民俗編	寺院と檀家 檀家の様相	
第5巻	民俗編	3 寺院と仏教行事	338
第5巻	民俗編	月ごとの行事 寺年始 大般若 オシヤの団子 涅槃会 灌仏会 虫供養 オコウ(御講) お札の配布	
第5巻	民俗編	第4節 ムラの神と仏	339
第5巻	民俗編	1 ムラ内に祀られる神・仏	340
第5巻	民俗編	ムラの神・仏 神々の諸相 神仏の相関	
第5巻	民俗編	2 ムラの神々	343
第5巻	民俗編	山の神の信仰 雷神信仰 稻荷信仰 天神信仰 天王信仰 愛宕信仰 その他の信仰	
第5巻	民俗編	3 仏堂と本尊	349
第5巻	民俗編	長沼町の仏堂 不動信仰 観音信仰 地藏信仰 阿弥陀信仰 薬師信仰 安藤庄屋の虚空蔵様 その他の信仰	
第5巻	民俗編	4 ムラの神仏の祭り	353
第5巻	民俗編	ミッカショウガツ(三日月) オヒマチ(お日待) オイノ(お犬)祭り 梓衝上区のコブガハラサマ(古峰神社)	
第5巻	民俗編	第5節 境と辻の神々—さまざまな石造物—	354
第5巻	民俗編	道端の石造物 石造物の諸相	
第5巻	民俗編	第6節 災厄除けと悪魔祓い—村落の宗教儀礼(1)—	357
第5巻	民俗編	1 百万遍の数珠くり	358
第5巻	民俗編	数珠くりの諸相 行事日 数珠くりの地域的諸相	
第5巻	民俗編	2 カミオロシと村祈禱	362
第5巻	民俗編	カミオロシ	
第5巻	民俗編	3 悪魔祓いの稲虫送り	365
第5巻	民俗編	木之崎地区のイナムシオクリ 下江花地区のイナムシオクリ 滝地区の悪魔祓い	
第5巻	民俗編	4 厄年と厄祓い	367
第5巻	民俗編	厄祓い	
第5巻	民俗編	第7節 廻り地藏と廻り観音—村落の宗教儀礼(2)—	367
第5巻	民俗編	1 滝地区の「廻り地藏」	368
第5巻	民俗編	廻り地藏の祭日	
第5巻	民俗編	2 志茂地区の「廻り観音」	372
第5巻	民俗編	3 滝新田地区の「廻り地藏」(関連資料)	374
第5巻	民俗編	第8節 講と参詣	377
第5巻	民俗編	1 講の種類・講の分布	377
第5巻	民俗編	講の種類と分布 講の特徴 男の講・女の講 宿廻りと当番 講組織のヨコ社会的特徴 代参講 生業と講 講の変遷	
第5巻	民俗編	2 「講」集団の諸相—ムラ・ヤシキ・クミ組織の講—	382
第5巻	民俗編	お日待 権現講 クワガラキリ 山の神講 回り山の神 権現講 御祈禱餅	
第5巻	民俗編	3 若者の講	385
第5巻	民俗編	山の神 ご祈禱餅	
第5巻	民俗編	4 女の講	
第5巻	民俗編	十九夜講 観音講 祈禱講 子安講 センニンコウ	
第5巻	民俗編	5 老人の講・子供の講	387
第5巻	民俗編	熊野講 岩角講 天神様	

第5巻	民俗編	6 地域神と講組織	389
第5巻	民俗編	愛宕様 地蔵様	
第5巻	民俗編	7 職人の講	389
第5巻	民俗編	太子講	
第5巻	民俗編	8 代参講と社寺参詣	389
第5巻	民俗編	各地区の古峰ヶ原講 ナス(那須)講 タケコマサマ(竹駒稻荷)への代参 東堂山講 養蚕様講 成田様講 岩角講 山の神講 ヤツキサマ(八槻様) 峠稻荷 古寺山参詣 オクマイリ 伊勢参 宮 善光寺詣り	
第5巻	民俗編	第9節 「家」と神々—家の神の信仰—	398
第5巻	民俗編	1 家の神との共生	398
第5巻	民俗編	「家の神」とは 神仏の類型 ホトケさまを祀る仏壇 大神宮と神棚の勧請神 床の間に祀る神 居間に祀られる神仏 年をとらぬ廁神 門口には除災・招福の札 土蔵や作業上に祀られる神仏 家普請と金神様 馬屋と馬頭観音 オカマサマと台所 水場に祀られる神	
第5巻	民俗編	2 司祭者と祭日	404
第5巻	民俗編	家の神の司祭者 家の神の祭日としてのコトビ・エンジツ 正月と盆 ヘイソクキリカエカミとホトケ の相関性 見える神・見えない神	
第5巻	民俗編	3 家の神の祭場—信仰対象物の空間配置—	405
第5巻	民俗編	家の神の空間配置 隠居制と神観念	
第5巻	民俗編	4 神札・幣束・護符	407
第5巻	民俗編	神札の配布 キリカエマツリ 家による神札の差異 逆さにはる万歳のお札	
第5巻	民俗編	5 ショウガツツアマと(正月様)とボンドンサマ—祖霊信仰の具体相—	411
第5巻	民俗編	(1) ショウガツツアマと正月行事	412
第5巻	民俗編	年神としてのショウガツツアマ ショウガツツアマの諸相 ショウガツツアマの去来 オヤ ショウガツツアマ(親正月様) オルスイショウガツツアマ(お留守い正月様) ショウガツ ツアマ送り 忌みと俗信	
第5巻	民俗編	(2) 先祖供養とボンドンサマ	417
第5巻	民俗編	盆と彼岸 彼岸と供物 先祖供養とボンダナ 盆花と彼岸花 盆の菓馬 高灯笼 ナス・ キュウリの馬 ホトケ送り 盆のドンド焼き ムエンサマ(無縁様) 盆のミッカショウガツ (三日正月)	
第5巻	民俗編	6 その他の家の神の祭り	423
第5巻	民俗編	「家」単位の農耕儀礼 田うない百姓 事八日 エビスコウ デエシコウ(大師講) 家畜の信仰 山の神の信仰	
第5巻	民俗編	第10節 屋敷神と同族神	428
第5巻	民俗編	1 屋敷神の諸相	428
第5巻	民俗編	屋敷神とは 屋敷神としての稲荷様 藁の小祠	
第5巻	民俗編	2 同族で祀る神々	431
第5巻	民俗編	第11節 オシンメイサマの信仰	433
第5巻	民俗編	1 オシンメイサマの諸相	434
第5巻	民俗編	オシンメイサマの分布 オシンメイサマの諸相	
第5巻	民俗編	2 オシンメイサマの祭祀	438
第5巻	民俗編	3 長沼町にみるオシンメイサマ信仰の特色	439
第5巻	民俗編	第12節 民間宗教者の活動	442
第5巻	民俗編	1 神官の活動	442
第5巻	民俗編	神官の系譜 神社祭祀への関与 神葬祭を行う家との関係 幣束切り替えと神札 お札の配布 呪い「六算祭祈禱」地区から依頼の紙札 山の神講の神札	
第5巻	民俗編	2 僧侶の活動	
第5巻	民俗編	ボウサマ 縁日と参詣	
第5巻	民俗編	3 伝統的口寄せ巫女「ワカ」	446
第5巻	民俗編	口寄せ巫女ワカ	
第5巻	民俗編	4 その他の民間巫女	449
第5巻	民俗編	5 遊行者と民間信仰	451
第5巻	民俗編	第13節 靈魂観と神観念	454
第5巻	民俗編	サワル神・タタル仏 靈魂観と他界観 靈魂と遺骸 詣り墓と埋め墓 ホトケへの供物	
第5巻	民俗編	第6章 民俗芸能	461
第5巻	民俗編	第1節 長沼町の民俗芸能	462
第5巻	民俗編	民俗芸能の分類 長沼町にみる民俗芸能	
第5巻	民俗編	第2節 獅子神楽	463
第5巻	民俗編	1 梓衝神社の太鼓獅子	464
第5巻	民俗編	太鼓獅子が行なわれる機会 祭り行事を支える人々 渡御行列の役付と資格の制約 御神輿渡 御行事の内容 衣装と採り物 由来と伝承	
第5巻	民俗編	2 八雲神社の御神輿渡御祭	472
第5巻	民俗編	名称と行われる日 渡御祭を支える人々 渡御祭の内容 服装と持ち物 祭りの準備 木之崎の 由来と伝承	
第5巻	民俗編	3 滝の太神楽	480
第5巻	民俗編	寄神楽と平打ち 滝神楽の系譜 デンコ屋敷	
第5巻	民俗編	4 長沼町を訪れる神楽	485
第5巻	民俗編	長沼町を訪れていた神楽師 現在訪れてくる神楽師 買神楽 神楽宿 太神楽にまつわる俗信	
第5巻	民俗編	5 滝の地神楽	493
第5巻	民俗編	第3節 太々神楽	494
第5巻	民俗編	1 出雲流の神楽	494
第5巻	民俗編	出雲流の神楽	
第5巻	民俗編	2 石背国造神社の太々神楽	495
第5巻	民俗編	神社由来 石背国造神社の祭りと神幸祭 太々神楽の上演種目 太々神楽の沿革	
第5巻	民俗編	3 梓衝神社の太々神楽	498
第5巻	民俗編	楽人の世襲制 上演する日と上演種目	
第5巻	民俗編	第4節 会津万歳	500
第5巻	民俗編	1 長沼町を訪れる会津万歳	501

第5巻	民俗編		出稼ぎに出る会津万歳 万歳行脚の聞き書き 会津万歳の演目 万歳の舞い込み 万歳師の服装 初穂と万歳礼	
第5巻	民俗編		2 長沼町の万歳師たち	506
第5巻	民俗編		3 万歳歌詞	508
第5巻	民俗編		万歳帳 年神様 年始 七福神 踊り門松 万歳踊り 御角開き 御金勘定万歳 お金踊り 養蚕 そう神様 お馬や繁盛(馬屋万歳) 山神様 家建 船玉様 淡島様 お稲荷様 聖徳太子 稲倉神社 古峰山 和歌三神(若山神) 大津絵(渠づくし) 大津絵(木の子) 大津絵(芋) 八百屋 お七(見初めの段・文の段・支度の段・志のびの段)	
第5巻	民俗編	第5節	その他の芸能	539
第5巻	民俗編	第7章	あそびとつた	545
第5巻	民俗編	第1節	あそび	546
第5巻	民俗編		子どものあそび 長沼町のあそび あそび歌	
第5巻	民俗編	第2節	民謡	556
第5巻	民俗編		民謡の分類 長沼町の民謡	
第5巻	民俗編	第3節	わらべ歌	574
第5巻	民俗編		わらべ歌 長沼町のわらべ歌	
第5巻	民俗編	第8章	人々の一生	581
第5巻	民俗編	第1節	通過儀礼	582
第5巻	民俗編	第2節	産育	583
第5巻	民俗編		1 出産まで	583
第5巻	民俗編		妊娠 妊娠中の禁忌 つわり 腹帯 安産祈願	
第5巻	民俗編		2 出産	587
第5巻	民俗編		実家での出産 出産の場 産婆 後産・ヘソの緒 産湯・産着	
第5巻	民俗編		3 子供の祝いと産婦の生活	590
第5巻	民俗編		産見舞い 乳つけ オヒチャとセツチン参り 産毛ソリ 産婦の生活	
第5巻	民俗編		4 成長と祝い	593
第5巻	民俗編		宮参り 食い初め ムツキ歯 初節供と初正月 初誕生 成長への呪術 七・五・三 一人前 厄年	
第5巻	民俗編	第3節	婚姻	599
第5巻	民俗編		1 結婚式の変化	599
第5巻	民俗編		公民館結婚式 商工会ブライダル	
第5巻	民俗編		2 結婚式まで	605
第5巻	民俗編		相手の決定 仲人 婚約 足入れ	
第5巻	民俗編		3 結婚式	607
第5巻	民俗編		婿入り 嫁入り 入家儀礼 ムスビ(三三九度) 披露宴 初夜	
第5巻	民俗編		4 結婚式以降	612
第5巻	民俗編		嫁ひき ヒザ直し 嫁の実家帰り	
第5巻	民俗編	第4節	葬制・墓制	615
第5巻	民俗編		1 長沼町の葬法	615
第5巻	民俗編		2 葬式の互助組織	616
第5巻	民俗編		隣組 クワガラ講	
第5巻	民俗編		3 死と葬式への準備	621
第5巻	民俗編		死の予感 死者の扱い 神棚の扱い 死亡通知と見舞い 日取り 知らせ 葬儀委員長 穴掘りとロクシャク(六尺) 葬具作り 買物と帳場 木割り・野菜取り 手伝い	
第5巻	民俗編		4 葬式	629
第5巻	民俗編		通夜・湯灌・入棺 葬式の呼称と仏教の関与 当日の準備 出棺から埋葬まで 野帰りと清め 精進あげ 香典とお返し	
第5巻	民俗編		5 忌日と供養	638
第5巻	民俗編		三日七日の法事 灰寄せ 四十九の餅 忌明け 年忌 新盆供養	
第5巻	民俗編		6 墓制	644
第5巻	民俗編		墓地 墓地の諸相 家畜の墓	
第5巻	民俗編	第9章	くらしの折り目	651
第5巻	民俗編	第1節	年中行事について	652
第5巻	民俗編		季節の折り目 暦法の導入 旧暦へのこだわり カミゴトと休み日 新暦への移行の推移	
第5巻	民俗編	第2節	正月行事	655
第5巻	民俗編		1 正月を迎える準備	655
第5巻	民俗編		すすはき 納豆ねせ 松迎え 餅つき 注連縄つくり 正月様と正月棚 つめ市 大晦日勘定 大晦日	
第5巻	民俗編		2 正月の行事	662
第5巻	民俗編		元日参り 若水 年始回と年始会 お寺年始 二日の買い初め 初売り 初荷 仕事しそめ 三日トコロ 永泉寺の大殿若 坊さまの年始 ねぎさまの年始 山申し 七草 七草祝 農のはじめ 田うない踊り 注連送り ドンド焼き するす正月様 だんごさし 稲の花 長蛇追い 成り申そ おなごの正月 十五日の年始 肥出し おしんめいさまの祭り オコヤスサマ はよなわもじり 十九夜様 二十日正月 御日待講 二十三夜講 お不動様の祭 古峰原講	
第5巻	民俗編	第3節	春から夏の行事	689
第5巻	民俗編		1 春の行事	689
第5巻	民俗編		次郎のついたち 節分 ヤツカガシ 豆まき 天気占い 初牛 無常講・鍬柄切講 かごつるし 針供養 数珠くり 山の神 山の神講 ねはんにかや あまさけまつり ダンゴまつり 初西 女の節供 彼岸 ムラぶしん 上江花の堰の利用 種浸しと種まき 水口祭 ムラの総会 ママタキまつり おしゃかさま	
第5巻	民俗編		2 夏の行事	710
第5巻	民俗編		五月節供 柏餅とチマキ 田植え サナブリ オカマ苗と馬鍬洗い 馬つらい カミゴトと農休日 ムケの朔日 上江花のダンゴまつり 天王さまのまつり 虫送り 愛宕神社のまつり 二十四日講 滝の土用まつり	
第5巻	民俗編	第4節	盆の行事	726
第5巻	民俗編		1 七夕行事	727
第5巻	民俗編		七夕馬 たなばた 髪洗い	
第5巻	民俗編		2 盆の準備	729
第5巻	民俗編		盆草 盆花切り 盆棚つくり 高灯籠立て 盆市 新盆	

第5巻	民俗編		3 盆行事		732
第5巻	民俗編			八朔 墓参り 新盆見舞 坊様の檀家回り 盆礼 送り盆 古館のドンド焼き 盆踊り 三日正月 二十日盆	
第5巻	民俗編	第5節	秋から冬の行事		743
第5巻	民俗編		1 秋の行事		743
第5巻	民俗編			八朔ついでたち 嵐祭り 月見 長沼まつり 鎌入れ 秋の彼岸 祈禱餅 祈禱餅行事の書綴り資料 鹿島様の秋祭り 石背国造神社の秋祭り 石上神社の秋祭り	
第5巻	民俗編		2 冬の行事		756
第5巻	民俗編			大根の年とり 刈上祭りと刈上げ餅 扱き上げ エビスコ エビスコ勘定 ダイシコ 八槻祭り 油しめ十五日 デカリノツイタチ 冬至	
第5巻	民俗編	第10章	伝説と昔話と世間話		763
第5巻	民俗編	第1節	伝説		764
第5巻	民俗編		伝説について 長沼町の伝説		
第5巻	民俗編	(1)	自然伝説		765
第5巻	民俗編			歯欠山 鬼面山 家老内山の幕槍 天神山 地代坊山 傾城ヶ部屋 女池 ハノ口池 御前池 阿夏淵と太郎坊ヶ淵 トらが淵 殿様清水 念仏清水 清八清水 毒清水 滝の湯湯殿 久保の化け石 薬師堂の歩き妖石 大石 ハケゴ石 石上の大石 鏡松	
第5巻	民俗編	(2)	社会伝説		780
第5巻	民俗編			阿梅塚 守ッ子塚 経塚と蝦夷穴 六部塚 六光内の壇 重兵衛屋敷と毒清水 神屋敷 惣右衛門の井戸 猫堂 首切場 岡部田 どうやま長者 死人窪 笹ヶ平踊窪 死人沢と面刺沢 江花七森 八幡太郎義家と軍用金 長沼 六角石	
第5巻	民俗編	(3)	人物伝説		801
第5巻	民俗編			甘わらび 畑にジンバリ 田にビルモ 矢中の一本松 地藏杉 法燈国師 求願和尚と供養塔 九の坊さま	
第5巻	民俗編	(4)	信仰伝説		809
第5巻	民俗編			梓衝神社 梓衝神社の御龍燈 梓衝神社の絵馬(繫駒) 藤沼神社 その1 自現太郎様 その2 五斗畑と八石田 その3 藤沼神社の話 喜惣社 菅野稻荷 戸上稻荷神社 長楽寺 円満寺の経塚 永泉寺の翁杉燭杉 虚空蔵堂 鼻取り地藏 鼻取り地藏 杉の堂の枕返し 井戸を掘れない平藤内 正月に小豆を食べない内山家 豆まつり	
第5巻	民俗編	第2節	昔話		826
第5巻	民俗編		昔話について 昔話の分類		
第5巻	民俗編		長沼町の昔話		
第5巻	民俗編	(1)	動物昔話		827
第5巻	民俗編			猿と蛙 猿どんと蛙どんの餅つき かちかち山	
第5巻	民俗編	(2)	本格昔話		836
第5巻	民俗編			猿と飲み水 神様が決めた縁談 鬼退治 人食い 嫁と火種 だだ野郎と鬼婆 お天道様と風の三郎のかくらべ 花咲か爺 ことわざを買った男 ポタ餅の占い 狐に化かされて鶏を買った話 狐と鉄砲ぶち	
第5巻	民俗編	(3)	笑話		854
第5巻	民俗編			馬鹿息子とドッコイ 馬鹿婿とポタ餅 馬鹿婿と団子 屁たれ嫁 田の草取りと酒樽 女を幽霊とまちがえた話 長い長いふんどし あったところに蝶のくそ	
第5巻	民俗編	第3節	世間話		859
第5巻	民俗編		世間話について		
第5巻	民俗編		長沼町の世間話		
第5巻	民俗編			壇九郎狐 一里塚の寝狐 稗窪の身越入道 弥吾坂の何身の妖怪 臼ヶ堂の化け物 末子五郎内の化け物 与右衛門の化け物屋敷 千海寺の妖怪 水無の六兵衛猫(かな) 戸崎の小豆とぎ 官命でも動かなかった雷神様 白河屋の駒吉 水戸藩士となった鈴木家の先祖 屁っぱり坂 三平坂	
第5巻	民俗編	第4節	ことわざ・なぞ		872
第5巻	民俗編		1 ことわざ		
第5巻	民俗編		ことわざ		
第5巻	民俗編		長沼町のことわざ		
第5巻	民俗編			教育のためのことわざ 批判のためのことわざ 娯楽のためのことわざ	
第5巻	民俗編		2 なぞ		884
第5巻	民俗編		なぞ		
第5巻	民俗編		長沼町のなぞ		
第5巻	民俗編		話者・資料提供者および協力者(アンケート協力者)一覧		
第5巻	民俗編		長沼町史編纂委員会委員		
第5巻	民俗編		長沼町史編纂専門委員		
第5巻	民俗編		長沼町史編纂事務局		